

新製品

プラズマミキサー

大気圧プラズマによる、粉粒体・液体の連続処理が可能に !!

大気圧バリア放電による強力なプラズマで、プラズマ処理が行えます。

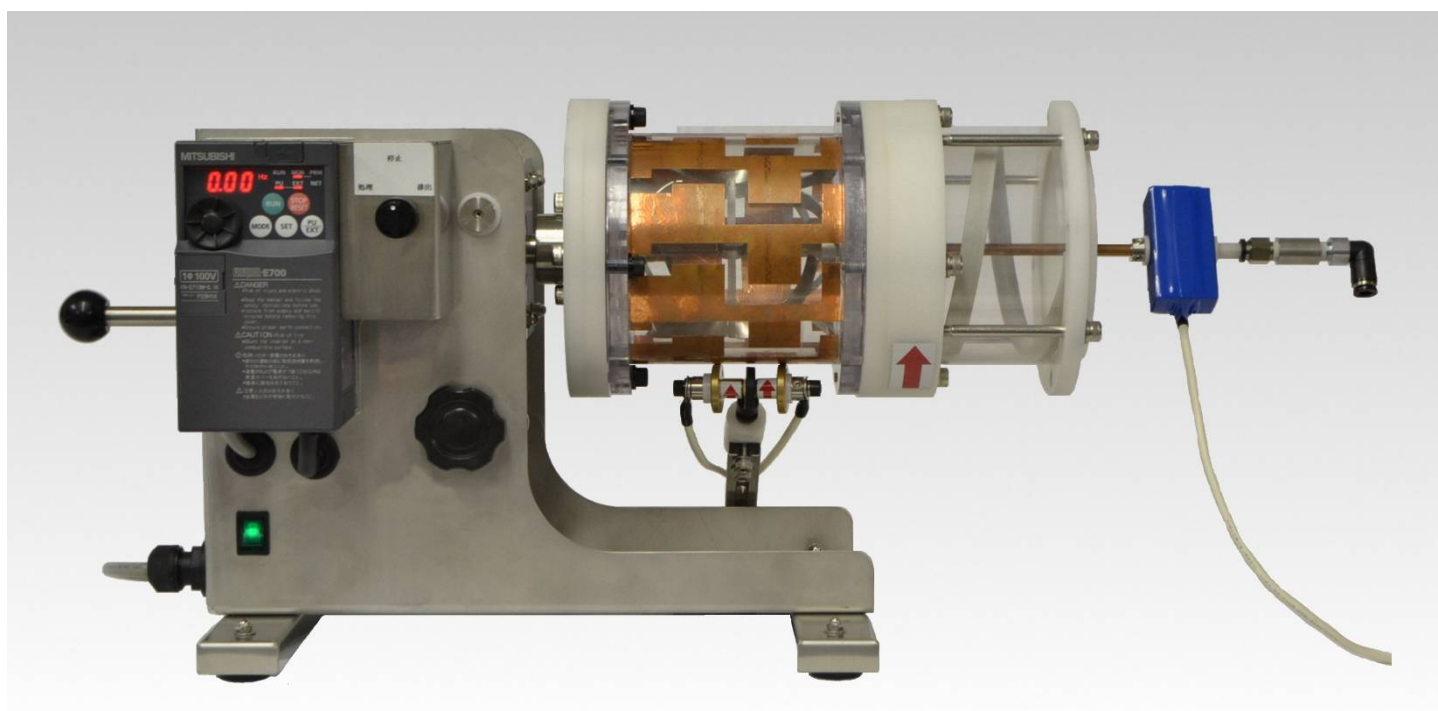
概要

- プロセスプラズマは、粉粒体・液体の各種処理素材に対して、大気圧下での希ガス大気圧バリア放電による、強力なプラズマを用いた、プラズマ連続処理が行えるシステムです。
- 真空装置を必要としないため、インシヤルコストとランニングコストの低コスト化が図れます。
- プロセスプラズマは、通常の粉体処理と同様の操作でプラズマ処理が行えるので、プラズマ処理の応用範囲が広がります。

プラズマミキサーPMR（容器回転式リボンミキサータイプ）

特長

- ・ 原料の投入、排出の自動機構を備えたバッチ式ミキサー容器内で、プラズマを生成します。
- ・ 攪拌混合と同時に、プラズマ処理が行えます。
- ・ リボンミキサーの攪拌能力を損なうことなく、プラズマ処理が行えます。
- ・ ローラ電極の位置を変えることで、任意の位置でプラズマ生成が行えます。
- ・ プラズマ処理後の処理物排出は、容器の回転方向を反転することで行えます。
- ・ プラズマ処理対象物は粉粒体・液体の各種素材から選択できます。
- ・ 卓上でのプラズマ処理が行えます。

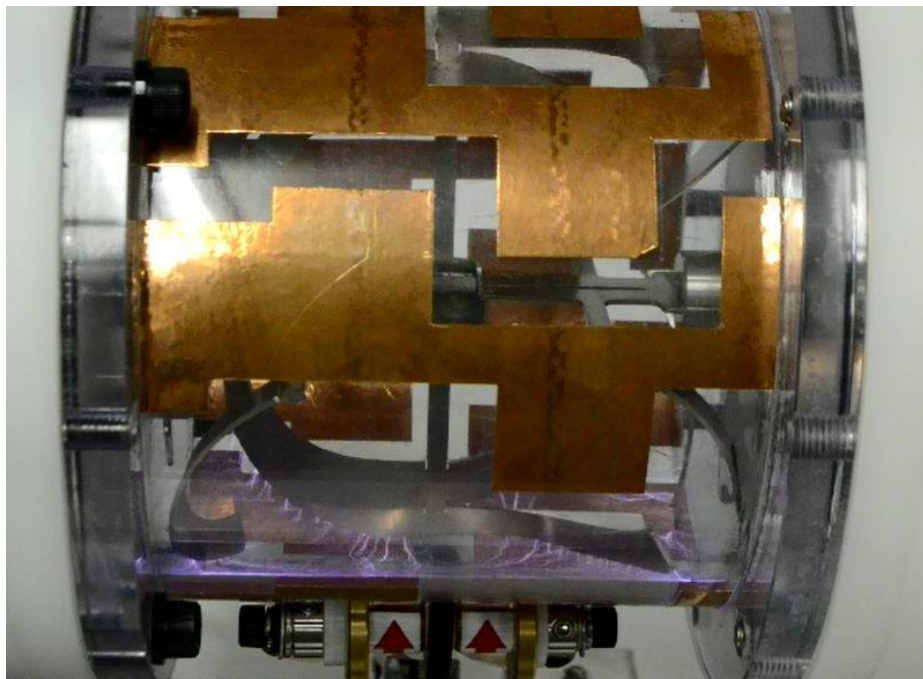


プラズマミキサーPMR

Process Plasma

プラズマ生成

- ・リボンミキサーの攪拌機構と能力は、そのまま継承しています。
- ・回転容器の内壁とリボン羽根間でプラズマを生成します。
- ・プラズマの生成位置は、ローラ電極の位置を変えることで、任意の位置でプラズマが生成できます。
- ・ローラ電極はヒンジ部スプリング機構により、回転容器分割外部電極に密着して給電をします。
- ・攪拌混合と同時に、プラズマ処理が行えます。



回転容器内生成プラズマ



ローラ電極

使用方法

- ・使用方法は通常のリボンミキサーと同じです。

生産機対応

- ・卓上タイプでプラズマ処理能力を確認させていただき、そのデータを基に生産機を設計します。
- ・生産機では、大口径仕様も選択いただけます。
- ・官能基の付与とは、ご相談のうえ対応させていただきます。

プラズマミキサー適応混合機

1. 容器固定水平軸回転式リボンミキサー
2. 容器固定水平軸回転式パドルミキサー・双腕型ニーダ
3. パン型容器垂直軸スクレッパー回転式混合機
4. 容器固定逆円錐型垂直軸リボン回転式混合機
5. 容器回転揺動式混合機

※仕様は品質改善のため予告なしに改訂することがあります。

アルファ株式会社

〒487-0034

愛知県春日井市白山町6丁目6-8

TEL:0568-53-5611 FAX:0568-53-5612

代理店